

# ダイワ欧州高配当株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

## 運用報告書(全体版) 第19期

(決算日 2023年2月22日)

(作成対象期間 2022年8月23日～2023年2月22日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2013年8月30日～2023年8月22日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)または店頭登録(登録予定を含みます。)の株式および不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、欧州の株式等の中から、予想配当利回りが高い銘柄を中心に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当完成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
15期末 (2021年2月22日)	10,284	50	12.1	16,959	14.3	98.3	—	—	—	1,624	
16期末 (2021年8月23日)	10,462	1,100	12.4	19,516	15.1	95.3	—	—	—	1,221	
17期末 (2022年2月22日)	10,426	150	1.1	19,295	△ 1.1	97.1	—	—	—	1,135	
18期末 (2022年8月22日)	9,896	210	△ 3.1	19,117	△ 0.9	96.4	—	—	—	1,014	
19期末 (2023年2月22日)	10,675	100	8.9	20,420	6.8	97.9	—	—	0.9	905	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[ <https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> ]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

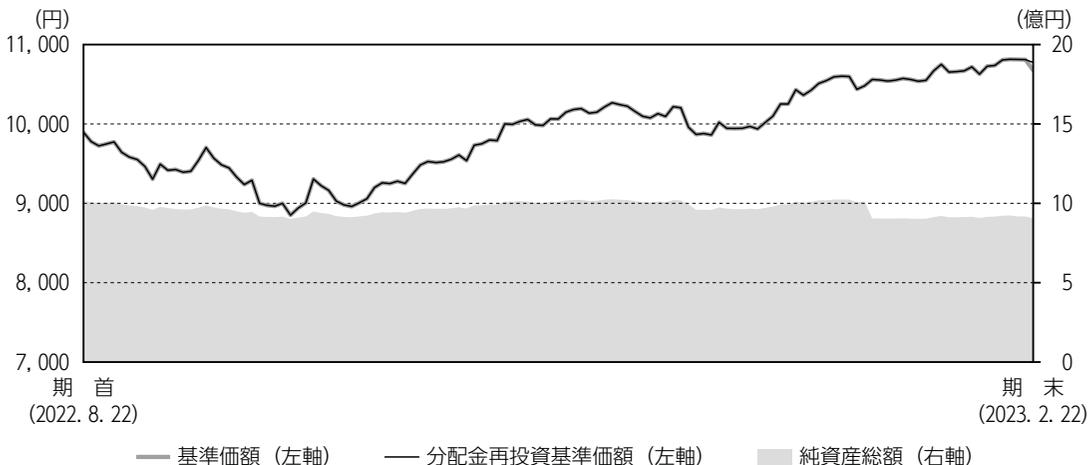
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

期首：9,896円

期末：10,675円（分配金100円）

騰落率：8.9%（分配金込み）

### 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。欧米の金利上昇が一服し、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げペースの減速が期待されたことなどから欧州株式市況が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入率	株式先物率	投資証券 組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2022年8月22日	円 9,896	% —	19,117	% —	% 96.4	% —	% —
8月末	9,550	△ 3.5	18,373	△ 3.9	97.2	—	—
9月末	8,851	△ 10.6	16,819	△ 12.0	97.8	—	—
10月末	9,523	△ 3.8	18,017	△ 5.8	99.7	—	—
11月末	10,148	2.5	19,197	0.4	98.1	—	—
12月末	10,018	1.2	18,897	△ 1.1	97.8	—	0.9
2023年1月末	10,559	6.7	19,979	4.5	98.7	—	1.1
(期末) 2023年2月22日	10,775	8.9	20,420	6.8	97.9	—	0.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2022. 8. 23 ～ 2023. 2. 22）

### 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長がインフレ抑制姿勢を強調したこと、予想以上のインフレ率の上昇や英国の財政悪化懸念などで欧米の金利が上昇したこと、また企業業績の見通しの下方修正が相次いだことなどを背景に、2022年10月半ばにかけて下落しました。11月末にかけては、英国市場の混乱が収束して欧米の金利上昇が一服したことや米国のインフレ率が予想を下回ったことなどが好感されて上昇しましたが、年末にかけては米国の景況感や企業業績の悪化が懸念されて下落しました。2023年に入ると、賃金上昇率の伸びが鈍化し、F R Bの利上げペースの減速が期待されたことなどから、当作成期末にかけて株価は上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

## ポートフォリオについて

（2022. 8. 23 ～ 2023. 2. 22）

### 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

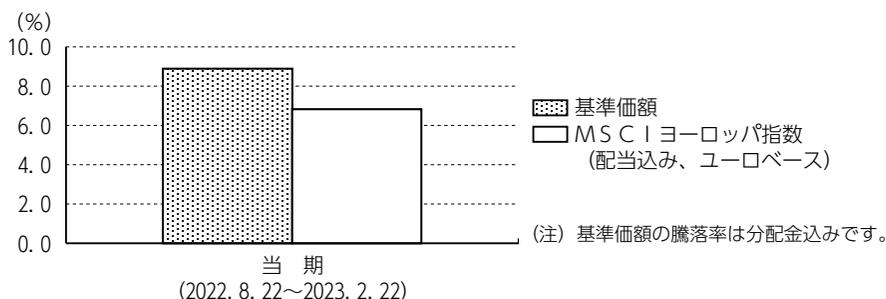
### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、金融、ヘルスケア、資本財・サービスを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2022年8月23日 ～2023年2月22日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>100</b>
対基準価額比率	（%）	0.93
当期の収益	（円）	100
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	680

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。  
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。  
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	102.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		229.48
(c) 収益調整金		425.95
(d) 分配準備積立金		22.29
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		780.18
(f) 分配金		100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		680.18

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 8. 23~2023. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	82円	0. 827%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は9,908円です。</b>
（投 信 会 社）	(38)	(0. 386)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(41)	(0. 413)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0. 028)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0. 067	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(6)	(0. 065)	
（投 資 証 券）	(0)	(0. 002)	
有 価 証 券 取 引 税	2	0. 024	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(2)	(0. 022)	
（投 資 証 券）	(0)	(0. 003)	
そ の 他 費 用	7	0. 067	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(6)	(0. 059)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 005)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	98	0. 985	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

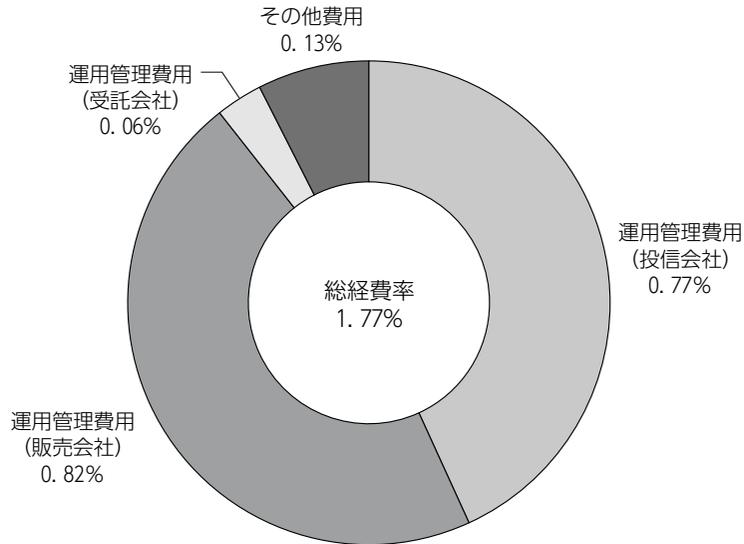
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2022年8月23日から2023年2月22日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	70,304	118,100	190,341	327,300

（注）単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2022年8月23日から2023年2月22日まで）

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	629,124千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,424,686千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	614,620	494,582	921,160

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2023年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	921,160	95.6
コール・ローン等、その他	42,219	4.4
投資信託財産総額	963,380	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=163.58円、1スイス・フラン=145.51円、1デンマーク・クローネ=19.31円、1ノルウェー・クローネ=13.11円、1スウェーデン・クローネ=13.02円、1ユーロ=143.74円です。

（注3）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,396,224千円）の投資信託財産総額（1,434,248千円）に対する比率は、97.3%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年2月22日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,875,208,892円</b>
コール・ローン等	42,203,198
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	921,160,641
未収入金	911,845,053
<b>(B) 負債</b>	<b>969,368,657</b>
未払金	952,775,167
未払収益分配金	8,485,368
未払解約金	39,136
未払信託報酬	8,042,276
その他未払費用	26,710
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>905,840,235</b>
元本	848,536,828
次期繰越損益金	57,303,407
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>848,536,828口</b>
1万口当り基準価額 (C / D)	10,675円

\* 期首における元本額は1,025,400,608円、当作成期間中における追加設定元本額は6,764,585円、同解約元本額は183,628,365円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,675円です。

■損益の状況

当期 自2022年8月23日 至2023年2月22日

項 目	当 期	
(A) 配当等収益	△	2,463円
受取利息		383
支払利息	△	2,846
(B) 有価証券売買損益		82,749,547
売買益		202,899,220
売買損	△	120,149,673
(C) 信託報酬等	△	8,103,829
(D) 当期損益金 (A + B + C)		74,643,255
(E) 前期繰越損益金	△	44,585,469
(F) 追加信託差損益金		35,730,989
(配当等相当額)	(	36,144,042)
(売買損益相当額)	(△	413,053)
(G) 合計 (D + E + F)		65,788,775
(H) 収益分配金	△	8,485,368
次期繰越損益金 (G + H)		57,303,407
追加信託差損益金		35,730,989
(配当等相当額)	(	36,144,042)
(売買損益相当額)	(△	413,053)
分配準備積立金		21,572,418

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,693,257円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	19,472,340
(c) 収益調整金	36,144,042
(d) 分配準備積立金	1,892,189
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	66,201,828
(f) 分配金	8,485,368
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	57,716,460
(h) 受益権総口数	848,536,828口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
15期末 (2021年2月22日)	9,313	50	16.1	16,655	17.1	97.7	—	—	—	725	
16期末 (2021年8月23日)	9,509	1,000	12.8	19,262	15.7	96.4	—	—	—	662	
17期末 (2022年2月22日)	9,553	250	3.1	19,244	△ 0.1	95.4	—	—	—	573	
18期末 (2022年8月22日)	9,647	220	3.3	20,190	4.9	96.6	—	—	—	516	
19期末 (2023年2月22日)	10,426	450	12.7	22,536	11.6	95.6	—	—	0.9	487	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[ <https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> ]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

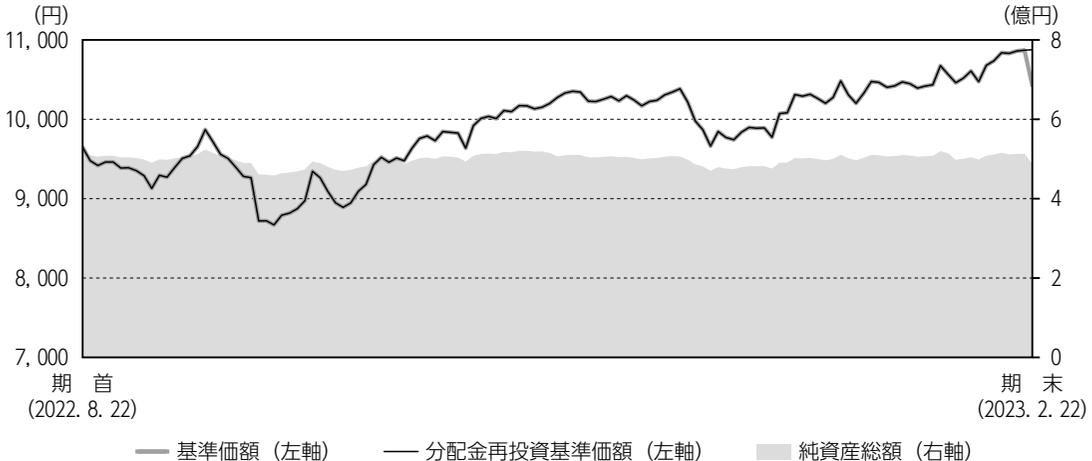
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,647円

期末：10,426円（分配金450円）

騰落率：12.7%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。欧米の金利上昇が一服し、F R B（米国連邦準備制度

理事会）の利上げペースの減速が期待されたことなどから欧州株式市況が上昇したことや、為替相場においても、E C B（欧州中央銀行）高官が金融引き締め継続を示唆していることや、日銀が現状の緩和的な金融政策維持を決定したことからユーロなどが円に対して上昇（円安）したことが、プラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期 首) 2022年 8月22日	円 9,647	% —	20,190	% —	% 96.6	% —	% —
8月末	9,351	△ 3.1	19,613	△ 2.9	96.1	—	—
9月末	8,819	△ 8.6	18,379	△ 9.0	97.4	—	—
10月末	9,845	2.1	20,417	1.1	99.0	—	—
11月末	10,223	6.0	21,163	4.8	98.8	—	—
12月末	9,891	2.5	20,527	1.7	98.5	—	0.9
2023年 1月末	10,448	8.3	21,715	7.6	98.3	—	1.1
(期 末) 2023年 2月22日	10,876	12.7	22,536	11.6	95.6	—	0.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022. 8. 23 ~ 2023. 2. 22)

## ■ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長がインフレ抑制姿勢を強調したこと、予想以上のインフレ率の上昇や英国の財政悪化懸念などで欧米の金利が上昇したこと、また企業業績の見通しの下方修正が相次いだことなどを背景に、2022年10月半ばにかけて下落しました。11月末にかけては、英国市場の混乱が収束して欧米の金利上昇が一服したことや米国のインフレ率が予想を下回ったことなどが好感されて上昇しましたが、年末にかけては米国の景況感や企業業績の悪化が懸念されて下落しました。2023年に入ると、賃金上昇率の伸びが鈍化し、F R Bの利上げペースの減速が期待されたことなどから、当作成期末にかけて株価は上昇しました。

## ■ 為替相場

欧州通貨は対円で上昇しました。

欧州通貨は、当作成期首より、米国金利の上昇やE C B（欧州中央銀行）が市場予想よりもタカ派な姿勢を示したことにより日欧の金利差拡大が意識され、円安基調となりました。2022年9月後半には、英国が大規模な財政政策を打ち出しリスク回避から円高が進みましたが、10月は市場の混乱が沈静化に向かい、リスク選好姿勢が高まったことで円安基調となりました。その後は、米国のインフレ率の減速期待などから米国金利が低下したことや、欧州圏の利上げ織り込みの剥落に伴い、日欧の金利差が縮小したことを受け、円高傾向となりました。さらに12月には、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大きく上昇するとともに円高が進行しました。2023年1月以降は、景気減速懸念を背景に日欧の金利差が縮小したことが円高要因となりましたが、E C B高官が金融引き締め継続を示唆していることや、日銀が現状の緩和的な金融政策維持を決定したことが円安要因となり、一進一退の動きとなりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

## ポートフォリオについて

(2022. 8. 23 ~ 2023. 2. 22)

### ■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

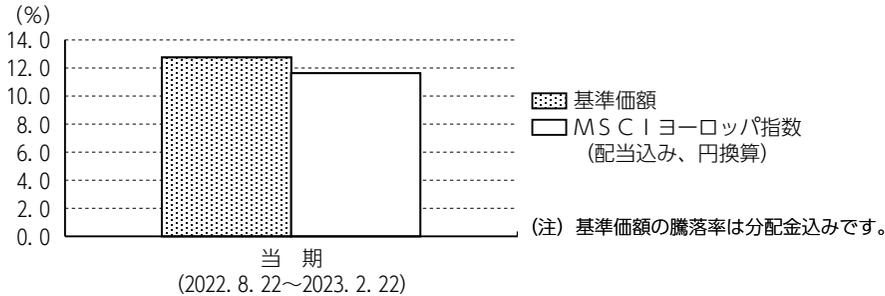
### ■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、金融、ヘルスケア、資本財・サービスなどを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	2022年8月23日 ～2023年2月22日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>450</b>
対基準価額比率	(%)	4.14
当期の収益	(円)	450
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	532

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 104.15円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 626.32
(c) 収益調整金	230.59
(d) 分配準備積立金	21.50
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	982.57
(f) 分配金	450.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	532.57

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 8. 23~2023. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
<b>信 託 報 酬</b>	82円	0.825%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は9,896円です。</b>
（投 信 会 社）	(38)	(0.385)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(41)	(0.412)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
<b>売 買 委 託 手 数 料</b>	7	0.068	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(7)	(0.066)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.002)	
<b>有 価 証 券 取 引 税</b>	2	0.024	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(2)	(0.021)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.002)	
<b>そ の 他 費 用</b>	6	0.063	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(6)	(0.059)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
<b>合 計</b>	97	0.980	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

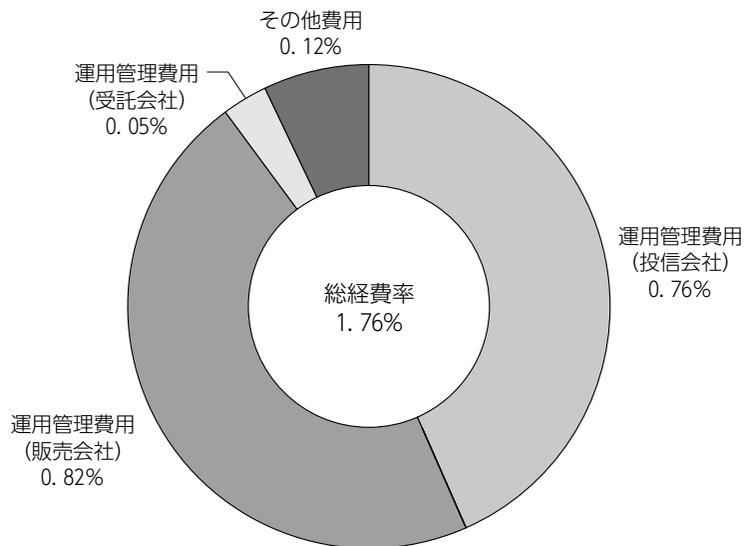
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2022年8月23日から2023年2月22日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,555	2,500	55,103	96,500

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2022年8月23日から2023年2月22日まで）

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	629,124千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,424,686千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	313,468	259,921	484,103

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	484,103	93.5
コール・ローン等、その他	33,596	6.5
投資信託財産総額	517,699	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=163.58円、1スイス・フラン=145.51円、1デンマーク・クローネ=19.31円、1ノルウェー・クローネ=13.11円、1スウェーデン・クローネ=13.02円、1ユーロ=143.74円です。

（注3）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,396,224千円）の投資信託財産総額（1,434,248千円）に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	517,699,330円
コール・ローン等	4,596,084
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	484,103,246
未収入金	29,000,000
(B) 負債	30,159,170
未払収益分配金	21,043,377
未払解約金	4,956,035
未払信託報酬	4,146,031
その他未払費用	13,727
(C) 純資産総額 (A - B)	487,540,160
元本	467,630,603
次期繰越損益金	19,909,557
(D) 受益権総口数	467,630,603口
1万口当り基準価額 (C / D)	10,426円

\* 期首における元本額は535,301,196円、当作成期間中における追加設定元本額は2,504,185円、同解約元本額は70,174,778円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,426円です。

## ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

### ■損益の状況

当期 自2022年8月23日 至2023年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 341円
受取利息	26
支払利息	△ 367
(B) 有価証券売買損益	61,631,741
売買益	65,578,077
売買損	△ 3,946,336
(C) 信託報酬等	△ 4,159,758
(D) 当期損益金 (A + B + C)	57,471,642
(E) 前期繰越損益金	△ 22,306,641
(F) 追加信託差損益金	5,787,933
(配当等相当額)	( 10,783,262)
(売買損益相当額)	(△ 4,995,329)
(G) 合計 (D + E + F)	40,952,934
(H) 収益分配金	△ 21,043,377
次期繰越損益金 (G + H)	19,909,557
追加信託差損益金	5,787,933
(配当等相当額)	( 10,783,262)
(売買損益相当額)	(△ 4,995,329)
分配準備積立金	14,121,624

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,870,598円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	29,288,939
(c) 収益調整金	10,783,262
(d) 分配準備積立金	1,005,464
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	45,948,263
(f) 分配金	21,043,377
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	24,904,886
(h) 受益権総口数	467,630,603口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

450円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

## 運用報告書 第19期 (決算日 2023年2月22日)

(作成対象期間 2022年8月23日～2023年2月22日)

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
株式組入制限	無制限

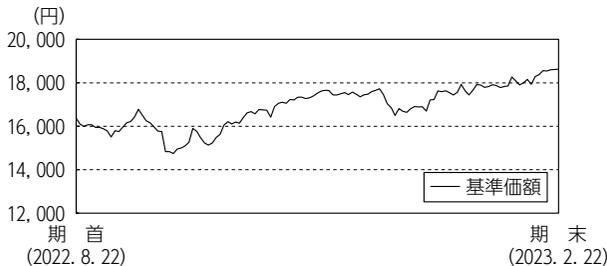
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資証券 組入比率
	円	%	騰落率 (参考指数)	騰落率			
(期首) 2022年8月22日	16,386	—	20,190	—	97.2	—	—
8月末	15,887	△ 3.0	19,613	△ 2.9	96.4	—	—
9月末	15,001	△ 8.5	18,379	△ 9.0	97.6	—	—
10月末	16,771	2.3	20,417	1.1	99.0	—	—
11月末	17,439	6.4	21,163	4.8	98.7	—	—
12月末	16,897	3.1	20,527	1.7	98.3	—	0.9
2023年1月末	17,874	9.1	21,715	7.6	98.2	—	1.1
(期末) 2023年2月22日	18,625	13.7	22,536	11.6	96.3	—	0.9

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。  
[ <https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> ]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,386円 期末：18,625円 騰落率：13.7%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は上昇しました。欧米の金利上昇が一服し、FRB(米国連邦準備制度理事会)の利上げペースの減速が期待された

ことなどから欧州株式市況が上昇したことや、為替相場においても、ECB(欧州中央銀行)高官が金融引き締め継続を示唆していることや、日銀が現状の緩和的な金融政策維持を決定したことからユーロなどが円に対して上昇(円安)したことが、プラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、FRB(米国連邦準備制度理事会)議長がインフレ抑制姿勢を強調したこと、予想以上のインフレ率の上昇や英国の財政悪化懸念などで欧米の金利が上昇したこと、また企業業績の見通しの下方修正が相次いだことなどを背景に、2022年10月半ばにかけて下落しました。11月末にかけては、英国市場の混乱が収束して欧米の金利上昇が一服したことや米国のインフレ率が予想を下回ったことなどが好感されて上昇しましたが、年末にかけては米国の景況感や企業業績の悪化が懸念されて下落しました。2023年に入ると、賃金上昇率の伸びが鈍化し、FRBの利上げペースの減速が期待されたことなどから、当作成期末にかけて株価は上昇しました。

○ 為替相場

欧州通貨は対円で上昇しました。

欧州通貨は、当作成期首より、米国金利の上昇やECB(欧州中央銀行)が市場予想よりもタカ派な姿勢を示したことにより日欧の金利差拡大が意識され、円安基調となりました。2022年9月後半には、英国が大規模な財政政策を打ち出しリスク回避から円高が進みましたが、10月は市場の混乱が沈静化に向かい、リスク選好姿勢が高まったことで円安基調となりました。その後は、米国のインフレ率の減速期待などから米国金利が低下したことや、欧州圏の利上げ傾り込みの剥落に伴い、日欧の金利差が縮小したことを受け、円高傾向となりました。さらに12月には、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和と政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大きく上昇するとともに円高が進行しました。2023年1月以降は、景気減速懸念を背景に日欧の金利差が縮小したことが円高要因となりましたが、ECB高官が金融引き締め継続を示唆していることや、日銀が現状の緩和的な金融政策維持を決定したことが円安要因となり、一進一退の動きとなりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性などを考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

◆ ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性などを考慮し、ポートフォリオを構築しました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して株価が割安と判断される銘柄を組み入れました。セクター別では、金融、ヘルスケア、資本財・サービスなどを高位に組み入れました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州の高配当企業中心に投資し、安定的な配当収益の確保と株式の値上がり益の獲得をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、国および銘柄の分散、流動性を考慮しつつ、個別企業の予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容などを分析して銘柄を選定します。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	11円 (11)
(投資証券)	(0)
有価証券取引税 (株式)	4 (4)
(投資証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	10 (10)
(その他)	(0)
合計	26

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株式

(2022年8月23日から2023年2月22日まで)

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外 国	イギリス	百株 662 (—)	千イギリス・ポンド 293 (△5)	百株 848.48	千イギリス・ポンド 712
	スイス	百株 42.5 (2.61)	千スイス・フラン 171 (—)	百株 109.71	千スイス・フラン 601
	デンマーク	百株 — (—)	千デンマーク・クローネ — (—)	百株 10.6	千デンマーク・クローネ 1,316
	ノルウェー	百株 48 (—)	千ノルウェー・クローネ 1,937 (—)	百株 58	千ノルウェー・クローネ 1,504
	スウェーデン	百株 45 (11.22)	千スウェーデン・クローネ 385 (—)	百株 134.22	千スウェーデン・クローネ 1,458
	ユーロ (オランダ)	百株 67 (—)	千ユーロ 84 (—)	百株 95.55	千ユーロ 322
	ユーロ (フランス)	百株 0.6 (—)	千ユーロ 78 (—)	百株 87.2	千ユーロ 478
	ユーロ (ドイツ)	百株 65 (—)	千ユーロ 143 (—)	百株 52.3	千ユーロ 354
	ユーロ (スペイン)	百株 118 (—)	千ユーロ 129 (—)	百株 151.2	千ユーロ 119
	ユーロ (イタリア)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 162.4	千ユーロ 54
ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 250.6 (—)	千ユーロ 435 (—)	百株 548.65	千ユーロ 1,329	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年8月23日から2023年2月22日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 1.8 (—)	千ユーロ 88 (—)	千口 0.3 (—)	千ユーロ 17 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

# ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### (1) 株式

(2022年8月23日から2023年2月22日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ADECCO GROUP AG-REG (スイス)	4.2	18,693	4,450	NESTLE SA-REG (スイス)	1.06	16,943	15,984
PHOENIX GROUP HOLDINGS PLC (イギリス)	18.3	18,051	986	PEARSON PLC (イギリス)	10	15,560	1,556
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG (ドイツ)	5.9	15,704	2,661	UBS GROUP AG-REG (スイス)	6	14,891	2,481
YARA INTERNATIONAL ASA (ノルウェー)	2.6	15,085	5,801	ASML HOLDING NV (オランダ)	0.18	13,467	74,821
IBERDROLA SA (スペイン)	9.6	13,897	1,447	STELLANTIS NV (オランダ)	6.7	12,491	1,864
STELLANTIS NV (オランダ)	6.7	12,415	1,853	AP MOLLER-MAERSK A/S-B (デンマーク)	0.04	12,254	306,353
HERMES INTERNATIONAL (フランス)	0.06	11,517	191,963	TOTALENERGIES SE (フランス)	1.44	11,425	7,934
EQUINOR ASA (ノルウェー)	2.2	11,416	5,189	YARA INTERNATIONAL ASA (ノルウェー)	2	11,218	5,609
PRUDENTIAL PLC (イギリス)	5.3	8,542	1,611	SHELL PLC (イギリス)	2.88	11,193	3,886
PARTNERS GROUP HOLDING AG (スイス)	0.05	5,927	118,556	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)	0.25	11,085	44,343

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 投資証券

(2022年8月23日から2023年2月22日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	1.8	12,505	6,947	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	0.3	2,520	8,402

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国株式

銘柄	期首 株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(イギリス)	百株	百株	千イリス・ポンド	千円	
SHELL PLC	95.8	70	173	28,460	エネルギー
BP PLC	301.6	248	136	22,324	エネルギー
UNILEVER PLC	38.5	33	139	22,880	生活必需品
PRUDENTIAL PLC	—	38	47	7,810	金融
AVIVA PLC	108.48	—	—	—	金融
GSK	47.36	43.36	64	10,510	ヘルスケア
INFORMA PLC	91	—	—	—	コミュニケーション・サービス
PHOENIX GROUP HOLDINGS PLC	—	161	100	16,507	金融
RELX PLC	51.3	38	94	15,484	資本・サービス
DIAGEO PLC	34.9	32	114	18,731	生活必需品

銘柄	期首 株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
	百株	百株	千イリス・ポンド	千円	
RIO TINTO PLC	22.4	16	99	16,237	素材
SMITH & NEPHEW PLC	46	—	—	—	ヘルスケア
GLENCORE PLC	289	210	105	17,289	素材
PEARSON PLC	100	—	—	—	一般消費・サービス
VODAFONE GROUP PLC	640.6	813	82	13,519	コミュニケーション・サービス
BARRATT DEVELOPMENTS PLC	159	159	72	11,800	一般消費・サービス
ASTRAZENECA PLC	21.2	18	208	34,067	ヘルスケア
NATIONAL GRID PLC	80.7	67.7	72	11,860	公益事業
IMPERIAL BRANDS PLC	38.1	31.1	63	10,408	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	40.8	35	110	18,063	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC	292.9	307	198	32,516	金融

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
PERSIMMON PLC	百株 49.5	百株 42.5	千ユーロ 60	千円 9,837	一般調剤・サービス
イギリス・ポンド	株数、金額 2,549.14	株数、金額 2,362.66	1,945	318,310	
通貨計	20銘柄	18銘柄		<22.7%>	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円	
UBS GROUP AG-REG	60	—	—	—	金融
ADECCO GROUP AG-REG	—	36	123	17,946	資本財・サービス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	10.1	7.6	214	31,174	ヘルスケア
SIKA AG-REG	4.4	3.7	101	14,746	素材
ABB LTD-REG	52.3	37	115	16,792	資本財・サービス
NESTLE SA-REG	39.6	29	317	46,257	生活必需品
PARTNERS GROUP HOLDING AG	1.3	1.4	126	18,427	金融
ZURICH INSURANCE GROUP AG	4	2.5	110	16,035	金融
NOVARTIS AG-REG	30	22	177	25,843	ヘルスケア
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	9.5	8	115	16,815	一般調剤・サービス
LONZA GROUP AG-REG	2	1.4	78	11,412	ヘルスケア
スイス・フラン	株数、金額 213.2	株数、金額 148.6	1,480	215,451	
通貨計	10銘柄	10銘柄		<15.3%>	
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK A/S-B	25.7	21	2,100	40,559	ヘルスケア
AP MOLLER-MAERSK A/S-B	0.4	—	—	—	資本財・サービス
CHR HANSEN HOLDING A/S	13	7.5	375	7,252	素材
デンマーク・クローネ	株数、金額 39.1	株数、金額 28.5	2,476	47,811	
通貨計	3銘柄	2銘柄		<3.4%>	
(ノルウェー)	百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
DNB BANK	74.3	36.3	725	9,515	金融
EQUINOR ASA	—	22	693	9,086	エネルギー
YARA INTERNATIONAL ASA	20	26	1,214	15,918	素材
ノルウェー・クローネ	株数、金額 94.3	株数、金額 84.3	2,633	34,520	
通貨計	2銘柄	3銘柄		<2.5%>	
(スウェーデン)	百株	百株	千スウェーデン・クローネ	千円	
VOLVO AB-B SHS	71.7	71.7	1,473	19,179	資本財・サービス
TELE2 AB-B SHS	123.4	150.4	1,420	18,497	コミュニケーション・サービス
SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	113.7	88.7	958	12,484	金融
HENNES & MAURITZ AB-B SHS	57.1	—	—	—	一般調剤・サービス
SANDVIK AB	56.1	48	1,026	13,367	資本財・サービス
NORDEA BANK ABP	121.8	107	1,385	18,043	金融
EVOLUTION AB	6	6	795	10,355	一般調剤・サービス
スウェーデン・クローネ	株数、金額 549.8	株数、金額 471.8	7,060	91,928	
通貨計	7銘柄	6銘柄		<6.5%>	
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
ING GROEP NV	101.4	88.4	116	16,706	金融

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ASML HOLDING NV	百株 6.8	百株 5	千ユーロ 298	千円 42,899	情報技術
ADYEN NV	0.7	0.55	79	11,390	情報技術
PROSUS NV	15.4	11	76	10,968	一般調剤・サービス
RANDSTAD NV	23.7	18.2	104	15,089	資本財・サービス
AIRBUS SE	10.7	7	85	12,357	資本財・サービス
国小計	株数、金額 158.7	株数、金額 130.15	761	109,412	
	6銘柄	6銘柄		<7.8%>	
ユーロ (フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTALENERGIES SE	40.4	26	152	21,915	エネルギー
AIR LIQUIDE SA	10.56	8.56	129	18,569	素材
SCHNEIDER ELECTRIC SE	12.1	9	137	19,798	資本財・サービス
BNP PARIBAS	21.7	19.7	128	18,519	金融
L'OREAL	4.9	3.4	131	18,857	生活必需品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	4.1	3.3	266	38,369	一般調剤・サービス
ESSILORLUXOTTICA	8.2	6.4	112	16,167	ヘルスケア
AXA SA	49.5	43.5	122	17,576	金融
HERMES INTERNATIONAL	—	0.5	85	12,246	一般調剤・サービス
DASSAULT SYSTEMES SE	26.8	19.8	73	10,580	情報技術
SANOFI	17.3	14.5	129	18,643	ヘルスケア
VINCI SA	15.4	11.7	127	18,314	資本財・サービス
ENGIE	100.7	58.7	83	12,023	公益事業
国小計	株数、金額 311.66	株数、金額 225.06	1,680	241,580	
	12銘柄	13銘柄		<17.2%>	
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BAYER AG-REG	17.9	13	77	11,071	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG	16.2	13.2	189	27,272	資本財・サービス
BASF SE	34.9	28	146	21,125	素材
ALLIANZ SE-REG	7.7	7	152	21,874	金融
SAP SE	21.2	17	183	26,332	情報技術
ADIDAS AG	5.7	—	—	—	一般調剤・サービス
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	—	51	106	15,328	コミュニケーション・サービス
MERCEDES-BENZ GROUP N AG	26	26	193	27,876	一般調剤・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	38	27	93	13,397	情報技術
DEUTSCHE POST AG-REG	25.1	25.1	100	14,512	資本財・サービス
DEUTSCHE BOERSE AG	5.6	3.7	62	9,004	金融
国小計	株数、金額 198.3	株数、金額 211	1,306	187,794	
	10銘柄	10銘柄		<13.4%>	
ユーロ (スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
IBERDROLA SA	—	81	88	12,760	公益事業
BANCO SANTANDER SA	404.4	303.4	106	15,364	金融
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	50.2	33	93	13,490	一般調剤・サービス

## ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

銘柄	期首	当期末		業種等	
		株数	株数		評価額
				外貨建金額	邦貨換算金額
ENAGAS SA	百株 76.3	百株 80.3	千ユーロ 136	千円 19,604	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	530.9 3銘柄	497.7 4銘柄	425	61,219 <4.4%>
ユーロ (イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO	907.4	800	204	29,357	金融
ENEL SPA	254.9	199.9	106	15,271	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,162.3 2銘柄	999.9 2銘柄	310	44,629 <3.2%>
ユーロ	株数、金額	2,361.86	2,063.81	4,484	644,636
通貨計	銘柄数<比率>	33銘柄	35銘柄		<45.9%>
ファンド	株数、金額	5,807.4	5,159.67	—	1,352,658
合計	銘柄数<比率>	75銘柄	74銘柄		<96.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 外国投資証券

銘柄	期首	当期末		業種等	
		口数	口数		評価額
				外貨建金額	邦貨換算金額
ユーロ (フランス)	千口	千口	千ユーロ	千円	
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	—	1.5	87	12,595	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	—	1.5	87	12,595 <0.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2023年2月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	1,352,658	94.3%
投資証券	12,595	0.9
コール・ローン等、その他	68,993	4.8
投資信託財産総額	1,434,248	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=163.58円、1スイス・フラン=145.51円、1デンマーク・クローネ=19.31円、1ノルウェー・クローネ=13.11円、1スウェーデン・クローネ=13.02円、1ユーロ=143.74円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (1,396,224千円) の投資信託財産総額 (1,434,248千円) に対する比率は、97.3%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年2月22日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,454,235,255円
コール・ローン等	52,569,830
株式 (評価額)	1,352,658,962
投資証券 (評価額)	12,595,936
未収入金	35,484,676
未収配当金	925,851
(B) 負債	48,992,264
未払金	19,992,264
未払解約金	29,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	1,405,242,991
元本	754,504,101
次期繰越損益金	650,738,890
(D) 受益権総口数	754,504,101口
1万口当り基準価額 (C / D)	18,625円

\* 期首における元本額は928,088,853円、当作成期間中における追加設定元本額は71,859,823円、同解約元本額は245,444,575円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

    ダイワ汎欧州高配当株ファンド (為替ヘッジあり) 494,582,895円

    ダイワ汎欧州高配当株ファンド (為替ヘッジなし) 259,921,206円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,625円です。

■損益の状況

当期 自2022年8月23日 至2023年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	16,540,078円
受取配当金	16,522,772
受取利息	16,766
その他収益金	3,129
支払利息	△ 2,589
(B) 有価証券売買損益	172,065,417
売買益	220,753,847
売買損	△ 48,688,430
(C) その他費用	△ 895,476
(D) 当期損益金 (A + B + C)	187,710,019
(E) 前期繰越損益金	592,644,119
(F) 解約差損益金	△ 178,355,425
(G) 追加信託差損益金	48,740,177
(H) 合計 (D + E + F + G)	650,738,890
次期繰越損益金 (H)	650,738,890

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。